学校番号	３０４

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	情報Ⅱ　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決を行う学習活動を通じて，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用し，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
多様なコミュニケーションの実現，情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報技術の発展と社会の変化について理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を適切に活用するとともに，新たな価値の創造を目ざし，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与する態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術についての知識と技能，情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに，情報社会と人との関わりについては，情報に関する法規や制度及びマナー，個人 が果たす役割や責任等について，情報と情報技術の理解と併せて身に付ける。	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに，問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで，情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して，法規や制度及びマナーを守ろうとする態度，情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い，これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会 に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	情報社会の進展 知的活動の変化 メディアとさまざまなコンテンツ コミュニケーションの多様化	a: ・情報社会の変化について理解している。 ・IoTとAIの技術について理解している。 ・産業分野での情報技術の活用について理解している。 b: ・情報技術が進展することによる期待される変化について説明することができる。 ・知的活動の変化を理解し，説明することができる。 c: ・デバイスの進歩により実現できることを理解し，その活用について考えている。 ・ソーシャルメディアの特徴や課題について思考し,課題を解決して活用しようとしている。	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物

	データサイエンス	データサイエンスと社会 データの収集 データの分析と可視化 機械学習の概要 回帰による分析 分類による分析 クラスタリングによる分析	a: ・データ分析に基づく問題解決のプロセスについて理解している。 ・インターネットからのデータ収集についてデータの形式や収集の方法を理解し，実際に政府統計データなどを取得することができる。 ・度数分布やヒストグラムについて理解し，表計算ソフトを用いてそれらの作成ができる。 ・機械学習の概念について理解している。 ・単回帰・多項式回帰・重回帰のそれぞれについて理解している。 ・ロジスティック回帰による分類について理解し，表計算ソフトを用いてロジスティック回帰の分析ができる。 ・階層化クラスタリングについて理解している。 b: ・表計算ソフトによる重回帰分析の結果を適切に解釈し説明できる。 ・ロジスティック回帰を用いた分析について具体例を示しながら説明できる。また，分析の結果を適切に解釈し説明できる。 ・デンドログラムによるクラスタリングの結果について，その可視化を適切に解釈し説明できる。 c: ・データ分析に基づく身近な社会問題の解決について興味・関心を示している。	ワークシート成果物	ワークシート成果物	ワークシート成果物

2学期	プログラミング言語	Python の基礎 Python のモジュール 手書き数字画像の認識	a： ・Python の特徴を理解している。 ・NumPy の配列のデータ構造および配列の作成・初期化について理解している。 b： ・Python をコードを編集し実行することができる。 ・散布図，直線，曲線など基本的なグラフを描画する方法について理解している。 c： ・プログラムを修正して，簡単なコンテンツを作成しようとしている。	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物
	プロジェクト編	動画の字幕作成	a： ・一定時間ごとに画像の描画を更新する方法を理解する。 b： ・動画の内容に合わせた文字を重ねることにより，わかりやすいコンテンツを作成しようとしている。 c： ・動画のコンテンツを用いて，より伝わるコンテンツを作成しようとしている。	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物
3学期	コンテンツの制作	・コンテンツ制作の流れを学ぶ。 ・コンテンツ制作の計画について学ぶ。 ・コンテンツの制作について学ぶ。	a： ・コンテンツ制作の流れを理解している。 b： ・よりよいコンテンツになるように，工夫しようと試行している。 c： ・全体の見通しを持ってコンテンツを作成しようとしている。	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度